

平成24年8月9日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
 代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
 (コード番号：4579)
 問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 古田 晃浩
 (TEL. 0569-84-0700)

通期業績予想の修正及び役員報酬の減額等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月16日に公表いたしました平成24年12月期（平成24年1月1日～平成24年12月31日）における当社業績予想を下記のとおり修正するとともに、役員報酬の減額等を実施しますのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成24年12月期 通期業績予想の修正（平成24年1月1日から平成24年12月31日）

	事業収益	営業損失 (△)	経常損失 (△)	当期純損失 (△)	1株当たり 当期純損失 (△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	1,636 ～ 2,178	△1,666 ～ △1,168	△1,647 ～ △1,148	△1,700 ～ △1,202	△128.20 ～ △90.64
今回修正予想 (B)	100 ～ 600	△2,841 ～ △2,356	△3,108 ～ △2,623	△3,112 ～ △2,627	△234.62 ～ △198.07
増減額 (B-A)	△1,578 ～ △1,536	△1,188 ～ △1,174	△1,475 ～ △1,461	△1,425 ～ △1,411	—
増減率 (%)	△93.9 ～ △72.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年12月期)	684	△1,916	△1,906	△1,916	△172.85

(2) 修正の理由

本日公表いたしました「平成24年12月期 第2四半期決算短信」に記載のとおり、第2四半期累計期間では、新規導出契約の締結に伴う契約一時金収入または導出後の開発進捗等に応じて受領するマイルストーン収入の獲得に至らず、事業収益を計上することができませんでした。今後、新たな導出先からの契約一時金収入が期待できるものの、導出候補先との交渉状況及び研究開発の進捗状況に依存しており、現時点では不確実性が高いため、これらの契約締結及び研究開発の進捗の遅延の可能性を考慮し、事業収益の予想値を100～600百万円に修正いたします。（前回発表予想値1,636～2,178百万円）

その結果、損益面については、プラス要因として開発の進捗に影響のない範囲で費用の抑制が進み、主に研究開発費等の経費が前回予想値を下回って推移していること、マイナス要因として営業外費用である投資損失引当金を計上したことなどから、営業損失△2,841～△2,356百万円（前回発表予想値△1,666～△1,168百万円）、経常損失△3,108～△2,623百万円（前回発表予想値△1,647～

△1,148百万円)、当期純損失△3,112～△2,627百万円(前回発表予想値△1,700～△1,202百万円)に修正いたします。

当社としましては、年内での新規導出契約の締結及びマイルストーン収入の獲得に向けた交渉を継続しており、引き続き収益計上の早期実現に努めてまいります。また、平成24年2月23日に公表いたしました「平成24年12月期～平成26年12月期 中期経営計画」につきましては、今後新たな体制下で見直しを計る予定であり、新しい計画を策定次第、お知らせいたします。

2. 役員報酬の減額等について

当社は、業績の下方修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、本日別途公表しました「代表取締役の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、代表取締役の異動(社長交代)を行い、また、今後の収益改善への決意を表すために、以下のとおり取締役の役員報酬及び執行役員の給与の減額を実施することといたしました。

(1) 減額の内容

取締役 報酬月額の30～50%を減額

執行役員 給与月額の20%を減額

(2) 対象期間

平成24年9月から当面の間

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上